

# 若手職員による座談会



## ◆現在、どのような仕事をしていますか。

**鈴木** 東京税関業務部特別通関部門に所属しており、当直勤務の日は主に航空貨物の輸出入の審査や、開庁時間外の海上貨物の輸出入審査・収納・保税業務等を行い、日勤の日は、官署や港湾地区の税関蔵置場で輸出入貨物の検査を行っています。特に最近では輸入貨物が急激に増加しているため、検査応援という形で取締りを強化しています。

**政田** 神戸税関監視部検査部門に所属しており、輸出入貨物の中から検査が必要とされる貨物の選定業務、大型X線検査、時にはコンテナから貨物を取り出したり、中に入って開披検査を行っています。毎日、選定業務、検査の調整、X線画像解析担当を分けて1日の検査に挑んでいます。まだ経験も浅く、X線画像解析で不審な

物を見つけ出すのは非常に難しいですが、輸入申告以外の貨物を発見したときは業務の面白さを感じます。

**目木** 門司税関福岡空港税関支署旅具通関部門で勤務しており、不正薬物やテロ関連物資等の密輸を阻止するために、出入国する旅客の手荷物検査を行っています。配属当初は、コロナウイルス感染症の影響で入国者数がほとんどいなかったため、経験が浅いですが、徐々に入国者数が増え始め日々奮闘しているところです。最近では電子申告ゲートも普及し、検査方法も多様化しています。

**寺田** 長崎税関八代税関支署の取締部門で外国貿易船舶の入出港手続き、船内検査、外国貿易船舶から降りてくる乗組員に対する検問、保税業務、クルーズ船の旅客の手荷物検査等様々な業務を行っています。

## ◆税関を志望した理由を教えてください。

**鈴木** 働くのであれば多くの人のためになる仕事がしたいと思い公務員を目指しました。その中で、自分の大学で学んだ理系知識を活かせる省庁を探していたときに、税関に分析業務があることを知り興味を持ちました。また、仕事の幅広さにも惹かれ、税関を選びました。

**政田** 親族が税に関係する仕事をしており、私自身も幼い頃から税に関わるような仕事がしたいと思っていました。たまたま税関の説明会に参加したときに、税に関係する業務に携われることや業務の幅広さに興味を持ち、また、官庁訪問に行った際の職員の雰囲気がとても良く、ここで働きたいと思いました。税関を選んで正解だったなと思っています。

**長澤** 高校生の時、警察の薬物乱用に関する

ビデオを視聴する機会があり、日本国内で同様の事態が発生しないよう阻止したいと感じるようになりました。自分で調べてみたところ、不正薬物の蔓延の阻止を一番達成できるのは税関だと思い志望しました。税関職員になるために国家公務員試験を受けたといっても過言ではありません。

**金城** 元々、取締りに関する仕事をしたいとっていて警察官を目指していましたが、様々な説明会に参加する中で、税関にも取締業務があることを知り、最前線の現場で働きたいと思い志望しました。

## ◆入る前と入った後で何かギャップを感じたことはありますか。

**長澤** 初めての部署に配属されたときは、思った以上に勉強しないといけないことがたくさんあると感じました。また、同じ旅具通関部門の中でも、班ごとによって雰囲気や全く異なりそれぞれの色があります。

**目木** テレビで見る税関は取締機関というイメージが強く、厳しい体育会系かと思っていましたが、入ってみると職員の皆さんが気さくで優しく、質問もしやすい環境で雰囲気とても良く、嬉しいギャップでした。

## ◆現在の業務のやりがいを教えてください。

**政田** 貨物をX線検査し、画像を解析した後、不審点があった貨物について積極的に開披検査を行った結果、実際に輸入申告外貨物を発見したときは、自分の解析能力に自信が付き、税関の使命に貢献できたと感じ、とてもやりがいを感じました。

**目木** 個人プレーをやりつつ、チームプレーでもあり、班全体で不正薬物を阻止するという使命を達成するため一丸となって摘発したときの瞬間はなにものにも代えられません。個人使用の大麻や未申告のブランドバッグを摘発した際には特に興奮しました。

**寺田** 部門内ミーティングで要注意船舶に対して、取締方法の入念な練り合わせを行い、深度ある検査に繋がった結果、摘発に繋がる情報が発見されたときはとてもやりがいを感じました。

**金城** 目木さんと被りますが、密輸を阻止するためにチーム一丸となって取り組むことにやりがいを感じています。

## ◆苦労したことや大変だったことはありますか。

**鈴木** 配属されてすぐは業務をこなしていくことで精一杯でしたが、経験を重ねることでそれぞれの業務の意図を考えるようになり、理解できるまで勉強することが大変でした。

**長澤** 高校卒業後すぐに入関したので社会経験がなく、最初は上司との接し方から仕事の覚え方など何も分からず、学生と社会人の切替えに一番苦労しました。

**目木** 瞬時の対応が要求されることです。研修で学んだことでも、現場に出て業務を行って初めて気づくことも多く、最初は大変でしたが、今は色々な経験を積んで勉強になっています。

## ◆皆さんが思う自分の税関の魅力は何ですか。

**鈴木** 貨物量、旅客量も全国の税関の中で一番多いため、色々な案件に携わることができ、知識を吸収することができるのが東京税関の魅力だと思います。

**政田** 神戸税関は管轄が広いので、仕事もプライベートも、色々な土地を経験することができ、教養が広がります。また、神戸市にある本関は、ドラマ撮影等に頻繁に活用されるほどかっこよく、自慢です。

**寺田** 他の税関と比べると職員数が少ないので、他部門の職員とも積極的に関わることができ、色々な経験ができるのが長崎税関の魅力だと思います。

**金城** 沖縄ならではのアットホーム感があり、職員同士の風通しがとても良いです。また、那覇空港税関支署、本関、分庁舎等が中心地に集まっており非常に近いので、業務後のコミュニケーションも多いのが沖縄地区税関の魅力です。

## ◆最後に、今後の抱負を聞かせてください。

**鈴木** 多くの部門を経験し、色々な知識をつけたいです。狭い視野ではなく、多方面からいろんな考え方ができるような人物になるのが目標です。将来的には、分析業務の専門性を高めていきたいと考えていて、分析中枢機関の関税中央分析所でも勤務してみたいです。

**政田** いずれは自分の軸となる専門性が欲しいので、一番興味のある知的財産侵害物品の専門性を高めたいと思っています。また事後調査部門の業務にも携わってみたいです。

**長澤** 若手職員である内に様々な部署を多く経験していきたいです。現在の部門で摘発することはもちろん、東京税関にあるセンター機構、調査部の審理部門や監視部取締部門も経験してみたいです。

**目木** 業務の幅が広いので、機会があれば何でもチャレンジして、積極的に学んでいきたいです。

今、興味を持っているのは輸出入貨物の審査・検査を行う通関の業務ですが、将来的には専門的な分野を見つけてプロフェッショナルな職員になりたいです。

**寺田** 偏り無く、様々な経験をして係長になったときに若手職員の見本となるような職員になりたいです。現在、従事している取締業務の後には、旅具通関部門で不正薬物の摘発をしたいです。

**金城** 近い目標としては、旅具通関部門で勤務している間に摘発を目指したいです。また、将来的なプランはまだ考えられていませんが、係員のうちは監視取締の専門性を高めていきたいと考えています。



鈴木 翔吾  
令和3年一般職(大卒程度)行政  
東京税関業務部  
統括審査官(特別通関第2部門担当)付



政田 悠花  
令和3年一般職(大卒程度)行政  
神戸税関監視部  
統括監視官(検査第3部門担当)付



長澤 一生  
令和3年一般職(高卒者)事務  
大阪税関関西空港税関支署  
統括監視官(旅具通関部門担当)付



目木 友梨  
令和3年一般職(大卒程度)行政  
門司税関福岡空港税関支署  
統括監視官(第6部門担当)付



寺田 夏海  
令和3年一般職(高卒者)事務  
長崎税関八代税関支署  
統括監視官(取締部門担当)付



金城 大介  
令和3年一般職(大卒程度)行政  
沖縄地区税関那覇空港税関支署  
統括監視官(旅具部門)付